

はつらつ体験塾 通信



令和5年度 第1回フレンドリーキャンプ号 令和5年6月29日
新潟県少年自然の家

暑さに負けず、みんなで楽しみました

6月17日(土)・18日(日)に、胎内市の新潟県少年自然の家を会場にして、第1回はつらつ体験塾フレンドリーキャンプが行われました。小・中学生21人、学生ボランティア10人が参加したキャンプの様子をお知らせします。

6月17日(土)

13:00	13:30	14:10	15:00	17:30	19:00	19:50	21:30
受付	出会いの つどい	ベッドメ イキング	野外炊さん	夕食 休憩	ナイト ハイク	お風呂 自由	就寝

出会いのレクリエーションでは、じゃんけんをアレンジした「算ケンホイ」を行いました。ペアを作って『算ケンホイ』の掛け声でグー、チョキ、パーのいずれかを出します。出た指の数を足して、先に答えた人の勝ちというゲームです。慣れてきたら、出す指の数をグー(0)からパー(5)までに増やし、足していきました。最初はなかなか足した数を言えなかった子どもも、何度も繰り返すことですぐに言えるようになりました。大変盛り上がりました。

次に、じゃんけんをして負けた人は勝った人の名前を受け継ぐ「一族ゲーム」をしました。楽しく活動することで、他の子どもとの仲間意識を高めました。



ベッドメイキングの後は、みんなが楽しみにしていた野外炊さんをしました。みんなでおいしいカレー作りをしました。

調理係とかま場係に分かれて、作業をしました。調理係は、分担して米を研いだり、野菜の皮をむいて切り、鍋に入れたりしました。かま場係はかま場に松葉や薪を準備し、火をつけました。その後、火の番をして、お米を炊いたり野菜を煮たりしてカレーを作りました。どちらの作業も学生ボランティアさんと協力しながら、手際よく進めていくことができました。

どの班のカレーもおいしくできたようで、あちらこちらから「おいしい〜♡」「もっと食べた〜い!」の声が聞こえてきました。大成功の野外炊さんになりました。



